

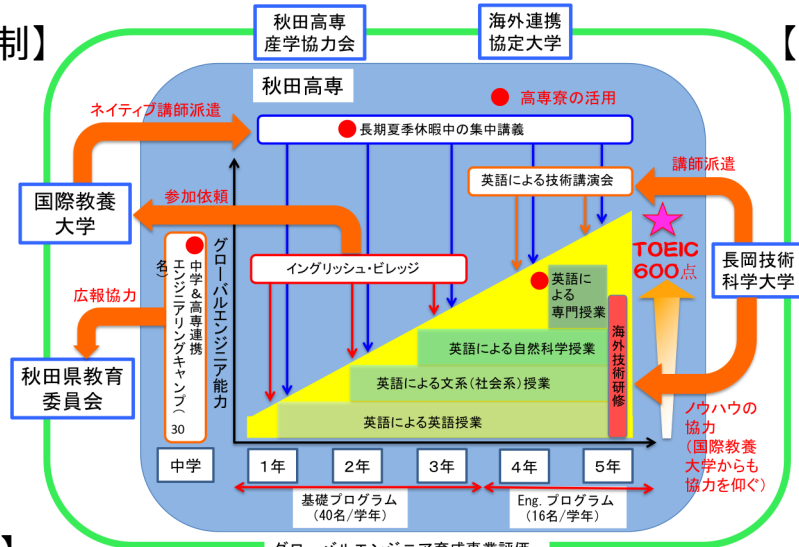
# 5ヶ月間の長期海外技術研修を核としたくさび型グローバルエンジニア育成事業

## 【取組の目的、内容】

グローバル化が進む産業界に対応するため、高度技術者育成カリキュラムを有する改組後の秋田高専に早期技術者教育を施した中学生を入学させ、**英語によるコミュニケーション能力を強化したグローバルエンジニア**を育成する。

- ・ 中学3年生に早期技術者教育の「**中学&高専エンジニアリングキャンプ**」を実施し、有能な中学生を入学させる。
- ・ 1～3年に**英語による授業**や**国際教養大学の協力による集中講義・English Village**を行う「**グローバル基礎プログラム**」を実施、**英語によるアクティブラーニング**等からも日常的英語コミュニケーション能力の向上に取り組む。
- ・ 4～5年に**英語による専門科目集中講義**や**5ヶ月間の長期海外技術研修**を行う「**グローバルエンジニアプログラム**」を実施し、高い英語コミュニケーション能力の定着を達成する。

## 【実施体制】



## 【工程表】



## 【成果指標】

- **本科4年のTOEIC平均点を現在の444点から毎年10点アップし、H34年には大学4年の平均と肩を並べる500点とする。**  
さらに、**本事業プログラム履修生**においては大学院博士課程学生の623点に準じる平均600点とする。
- **本事業の波及効果より、H30年度～H33年度までの非プログラム履修生の短期留学生を毎年3名ずつ増加させる。**

## 【第4期中期目標期間への展開(見込み)】

- **少子化が日本一進み、中学生が20年前の55%を下回る秋田県においても、エンジニアリングキャンプを通じて、工学能力に長けた中学生を確実に入学させ、最終的に定員を確保する。**
- **本事業を専攻科にも伸展させた「グローバルマスターエンジニアプログラム」を展開し、研究活動を広く国際会議で発表・議論できるコミュニケーション能力を育成する。**